

行政事業レビューシート (内閣府)

予算事業名	防災に関する普及・啓発	事業開始年度	昭和57年度	作成責任者		
担当部局庁	政策統括官(防災担当)	担当課室	参事官(災害予防)	田尻 直人		
会計区分	一般会計	上位政策	防災基本政策の企画立案等			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	内閣府設置法 災害対策基本法	関係する計 画、通知等				
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	「災害被害を軽減する国民運動の推進に関する基本方針」(平成18年4月21日中央防災会議決定)及び「災害被害を軽減する国民運動の具体化に向けた取組について」(平成18年12月13日専門調査会報告)に基づき、個人や家庭、地域、企業、団体等が日常的に減災のための行動と投資を息長く行う国民運動を展開することにより、社会全体における防災力の向上を目指し、学校や地域コミュニティにおける防災教育等の普及・啓発活動を促進する事業を展開する。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「防災フェア」や「防災ポスターコンクール」を開催し、災害についての認識を深めるとともに、国民一人ひとりが自ら考え行動するよう、防災意識の高揚や、地域コミュニティの共助の取組の強化を図る。</li> <li>・その他、災害時に企業が重要業務を継続するための事業継続計画策定の推進、防災ボランティア活動の環境整備、国の防災担当職員の合同研修、震災関連資料の展示等を行う施設(「人と防災未来センター」(兵庫県所管))の運営費の補助等を行う。</li> </ul>					
実施状況	兵庫県に対し、特定地震防災対策施設の運営に要する経費(特定地震防災対策施設運営費補助金、251百万円)を交付。 また、委託により、防災週間・防災教育等意識啓発事業経費(54百万円)、民間と市場の力を活かした安全な地域づくり経費(32百万円)、防災ボランティア関連施設費(19百万円)、防災広報経費(40百万円)、風水害・土砂災害・雪害対策推進経費(4百万円)、防災に関する人材育成・活用経費(4百万円)、災害応急対策業務の実践的対応能力の向上経費(3百万円)を実施。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	462	463	430	431	397
	執行額	422	408	407		
	執行率	91%	88%	95%		
	総事業費(執行ベース)	673	659	658		
自己点検	支出先・ 使途の把 握水準・ 状況	補助事業について補助金の額の確定時において、支出等に関する書類により適正性を確認した。 委託事業については全て支出等に関する書類により適正性を確認した。				
	見直しの 余地	「防災フェア」については、これまでの全国の政令指定都市での開催から、防災について広く国民に普及啓発するという原点に戻って、開催地を東京とするとともに、来場者以外に広く情報発信を行うよう見直しを行っているところ。 また、広報誌「ぼうさい」については、平成22年度より冊子のページ数を36頁から24頁に減らし、1冊子当たりの単価を縮減するとともに、掲載するコンテンツを厳選して必要性・重要性の高いテーマに重点化する見直しを行ったところ。 その他の事業においても、一般競争入札を導入実施すること等により、競争性を確保しているところであるが、事業の効果が一層明確に発現されるよう、さらに仕様書を工夫する等、事業の質の確保と効率的な予算執行に努める。				
予算監視 の 所 見 率	広報・啓発については費用対効果等の観点から見直しを行い、効率化を図るべき。 人と防災未来センター運営費補助については、国としての関与の必要性を検証し、中長期的に見直しを検討すべき。					
補記						

内閣府  
407百万円

補助金の交付決定、委託事業の企画等

【補助】

A. 兵庫県  
251百万円

【補助事業の実施(1件)】

民間企業(16社) 153百万円

B. (株)SBSプロモーション  
5百万円

防災フェアの実施

C. (株)ダブリュファイブ・スタッフサービス  
4百万円

防災ポスターコンクールの実施

D. (株)パスコ  
10百万円

防災教育活動の実践事例の紹介等

E. (株)東京海上日動リスクコンサルティング  
59百万円

ロゴ・マークのあり方など調査の実施・一日前プロジェクト・防災担当職員合同研修の実施

F. (株)ランドブレイン  
7百万円

「防災隣組」育成促進モデル事業の実施

G. (財)都市防災研究所  
9百万円

政府本部対応マニュアルの作成防災担当職員合同研修の実施

H. (株)ダイナックス都市環境研究所  
19百万円

防災ボランティア関連調査・被災地ボトルネック解消調査

J. (株)佐伯印刷  
10百万円

防災白書作成業務

K. 社団法人時事画報社  
2百万円

広報誌「ぼうさい」編集協力

L. (株)メディアランド  
3百万円

広報誌「ぼうさい」の印刷業務

M. (株)北陸チューリップ  
2百万円

広報誌「ぼうさい」の梱包発送業務

N. (株)ジャパンエコー社  
2百万円

広報誌「ぼうさい」7月号編集協力

O. (株)ウイズダム  
5百万円

広報誌「ぼうさい」9～3月号編集協力

P. (株)セコムトラストシステムズ  
4百万円

ホームページ借用・保守・管理

Q. (有)ベンハー  
9百万円

ホームページの掲載

R. (株)アークエンジン  
4百万円

風水害における調査業務

【一般競争入札】

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて補足する)  
(単位:百万円)

A.兵庫県					
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
補助金	特定地震防災対策施設運営事業	139			
補助金	展示事業	80			
補助金	調査・研究事業	19			
補助金	研修事業	13			
計		251	計		0
E.(株)東京海上日動コンサルティング					
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	直接人件費	27			
調査費	アンケート調査費	6			
直接経費	印刷製本費	5			
謝金	講師等謝金	4			
諸経費	直接人件費の15%	4			
直接経費	HPの整備	4			
直接経費	委員会開催費	3			
その他	出張費・配送費など	7			
計		59	計		0
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者につ  
 いて記載する。  
 使途と費目の  
 双方で実情が  
 分かるように記  
 載)